

司法福祉委員会ニュース

2024年9月発行 Vol.3

一般社団法人宮城県社会福祉士会 司法福祉委員会

◆◇「更生支援計画作成を学ぶ研修会」のご報告◇◆

2024年8月25日(日)10時~16時、当委員会が主催し、当委員会委員が講師となり、「更生支援計画作成を学ぶ研修会」を PROP にて開催しました。定員を超えるお申し込みをいただき、このテーマへの関心の深さがうかがわれました。以下、ご報告いたします。

(1) 事例でわかる福祉職のための刑事手続入門

架空の事例を素材に、刑事手続(捜査・裁判・矯正・社会復帰)についてお話をしました。

昨今は福祉課題を抱えた刑事事件が多く、弁護士(弁護人)は、福祉専門職に、社会復帰後の生活環境調整、本人の精神的支援・意思決定支援をお願いしたいと考えています。特に、司法の視点(法的思考)と福祉の視点(対人援助的思考)が掛け合わさることで、複眼的・立体的に本人や事件を見ることができ、弁護士と社会福祉士が協働して、更生支援計画を構築し、必要な福祉的支援を行うことを通じて、本人が結果的に再犯に及ぶことなく、社会で生活することができることに繋がります。

本人の立場からの支援を行う大切さと意義をお話しさせていただきました。

(2) 司法福祉とソーシャルワーク

主として受入れの立場から、福祉的支援を必要とする矯正施設を退所した知的障害者等の地域生活支援(出口支援)についてお話をしました。

福祉現場における出口支援の歴史を概観したうえで、実際の取り組みについてお話ししました。出口支援の特徴として、犯罪行為に至った要因を軽減・削減するために、環境的要因(貧困・家庭環境・社会的孤立等)、個人的要因(犯罪の認識・認知の歪み等)に働きかけて、地域での生きづらさを少なくしていくための支援が重要となります。特に、更生支援計画や障害福祉サービス等利用計画は非常に有用ではあるけれども、型どおりの支援だけでなく、本人の特性や課題に合わせて個別支援計画を作成し、支援チームによる具体的な支援を行うことが重要となります。

これまでの支援経験に基づいて、受け入れ側の工夫や苦勞、計画だけではなくどのように本人とかかわるのかなどについて、お話をさせていただきました。

(3) 更生支援計画作成の解説

実際の更生支援計画の作成についてお話をしました。更生支援計画の目的、作成の流れ、

情報収集、アセスメント、計画立案、支援体制の構築等の一連の手順や注意点などについて解説いたしました。特有の難しさとして、司法手続の困難さ、時間制限があることに加え、弁護士との方針のすり合わせ、証人尋問への対応、本人の個人情報の取り扱い、支援の終結時期の判断、費用負担の問題等、実際に更生支援計画作成に携わった経験から具体的にご説明しました。困難なケースも多いですが、社会福祉士の専門職倫理に基づいて本人のために支援を行うことの意義と重要性をお話しさせていただきました。

また、更生支援計画書(例)もお配りして、実際の支援計画の構成や内容等についてお話をしました。あわせて、実際の作成の流れについても、弁護士との事前打ち合わせ、本人との面談、証言の対応の場面ごとに、ポイントや注意点などをご説明しました。

(4) 意見交換会・情報交換会

研修の最後には、参加者・委員を交えて、意見交換会・情報交換会を開催いたしました。参加者の皆様から、司法福祉に関わる日々の実践の中でのトピックや事例を話題提供いただきました。障害・高齢・子供等の分野を問わず、潜在的なものも含めて私たちが支援すべき課題が数多くあることが分かりました。また、「自分が更生支援計画作成に携わったらどうするか」といった、自分事として本研修を深く考えていただき、本研修を企画した立場として、とても有難く、嬉しく思いました。

当委員会としても今後の活動に向けて貴重なご意見・お考えを多数伺うことができました。

(5) まとめに代えて—今後の活動の展望

刑事司法手続への福祉の関与の重要性はますます高まっています。過渡期の分野であり、課題も山積しています。今後、当委員会として、どのような活動・提言をしていくべきか、会員の皆様のご意見・お知恵を広くいただきながら進めていきたいと考えています。

当委員会は、今後も、刑事司法手続や更生支援計画に関する研修・見学会等を企画する予定です。多くの会員の皆様に、司法福祉分野に興味を持っていただき、研修等にもご参加いただければと考えております。今後ともご理解ご協力のほど、よろしく願いいたします。

◆◇司法福祉委員会の研修・活動等のご要望をお待ちしています◇◆

司法福祉委員会では、今後も、司法福祉に関わる様々な研修や企画を検討しています。研修や活動等について、お気軽にご意見・のご要望をお寄せいただければと思います。

【司法福祉委員会に関する問合せ先】

一般社団法人宮城県社会福祉士会事務局 及川由佳

住所：〒981-0935 仙台市青葉区三条町10-19PROP三条館内

TEL:022-233-0296 FAX:022-393-6296

Eメール:mail@macsw.jp